≪ 学校だより ≫　　令和８年１１月２日（月）発行

つながり愛

令和８年度 第６号

安曇野市立豊科北中学校

秋の深まり　～他者とのかかわりから自分を見つめて～

10/14 あいさつ運動②

安曇野市社会福祉協議会豊科支所の皆さん、民生児童委員協議会の皆さんなど、地域の皆様と生徒会役員の協働による今年度 2 回目のあいさつ運動を行いました。今回はあいにくの雨模様のため屋内（昇降口）で行いましたが、昇降口が爽やかな声や表情であふれた時間となりました。普段より、学校外部の方から「あいさつがよい」と評価をいただきます。今後も大切にしていきます。





10/16 特別支援学級校外学習

晴天に恵まれた中、長野市へ校外学習に出かけました。善光寺を参拝し、その後のクラス別行動では事前に調べた店舗でお土産を買ったり食事をしたりしました。お金の使い方を考えたり、公共交通機関を利用したりして、よい経験ができました。また、午後は信州新町化石博物館を見学し、周辺で採取された化石などを見ることができました。たくさんの学びがあった 1 日となりました。

10/20 キャリアフェスティバル（１年）

穂高会館・穂高総合体育館で実施された「安曇野市キャリアフェスティバル」へ参加しました。安曇野市にある企業への理解を深め、働くことの意義について考えることができました。



10/20・21 職場体験学習（２年）





地元の様々な事業所の皆様にご協力を賜り、２日間にわたって職場体験学習を実施させて頂くことができました。振り返りでは「仕事はこんなに楽しいものだったのかと思えた。自分の将来の道が一本増えたような気がした。」「お客さんの笑顔、任せられた仕事が終わった時の達成感はずっと心に残ります。」等の感想がみられました。

10/26 学び合い公開授業研究会



今年度も石井順治先生（東海国語教育を学ぶ会顧問・学びの共同体スーパーバイザー）をお招きし、全学級授業公開をしました。先生からは、「生徒が学び合いを楽しみにしている。生き生きとした表情で学び合っている」とのお言葉をいただきました。また、中心授業（2年2組社会：小林聖矢先生）では、学び合いにおける生成 AI の活用を取り入れた授業を通して研修を深めました。



10/23　第２回学校運営協議会

日頃の生徒の様子、全国学調の「生徒質問調査」の結果などをもとに、本校が目指す生徒像について考えました。佐藤会長さんからは「時代が変わっても変わることがない価値である『優しさ、思いやり』の心をさらに伸ばしていきたい。生徒がすでにもっている素晴らしさを、生徒たち自身に自覚させてあげたい。」とのご意見をいただきました。

10/29 第３回学習参観日／ＰＴＡ講演会

学習参観では、たくさんの保護者の皆様に授業の様子をご覧いただきました。続く PTA 講演会では、パラアスリート（フェンシング）の笹島貴明さんを講師としてお招きし、「違い」を認識し、聞き、考え、共生社会への一歩を踏み出すワークショップ型（体験参加型）の学習を行いました。講師の先生が歩んでこられたここまでの人生についてのお話も伺い、チャレンジ精神と好奇心が人生を豊かにすることを学ぶことができました。講師の先生、スタッフの皆様、ご来校いただきました地域、保護者の皆様、ありがとうございました。






連　絡

〇学校生活アンケートについて

生徒を対象に、今年度 2 回目の「学校生活アンケート」を実施しました。なお、今回のアンケートでは体罰に関する質問項目を設けましたが、該当する回答はありませんでした。今後も職員全員が体罰は違法行為であるということを認識し、生徒に考えさせ、判断させる指導を目指していきます。

★長野県教育委員会では、「体罰に関わる相談窓口」を設けています。下記まで、電話、ファックス等で相談ができますので、ご活用ください。

長野県教育委員会義務教育課　「体罰に関わる相談窓口」

TEL 026-235-7426　FAX 026-235-7494





上のＱＲコードは、豊科北中学校のホームページにつながります。学校生活の様子などを掲載しています。ぜひ、アクセスしてご活用ください。　（文責：教頭 小林晴雄）